

平成27年12月19日（土）の「仏教女性の集い」

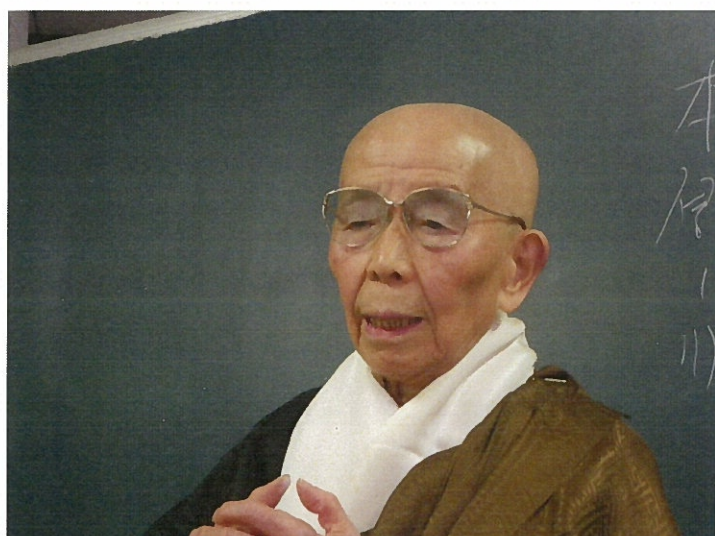
当日は寒いながらも気持ちのいい日でした。

前日の雨と年の瀬という事で皆さんもお忙しい日々になっておられるだろうと、勝手に想像していたのですが、お席が足りなくなるほど多くの方がご参加下さいました。

10月から観無量寿経の「相観」についてお話しいただいていたのですが、近藤先生は参加者の中に新しい方がお見えになっているのに気付かれ「今回は今年最後となりますので、法然上人についてお話ししたいと思います」とおっしゃられお話しを始められました。

山越阿弥陀如来（国宝金戒光明寺複製）

元気に話して下さる近藤徹稱先生



先生は、「今、時代が混沌としている。法然上人の時代と同じように。そんな時代、法然上人とどう結ばれているのか」との前置きで話された内容は、法然上人の父上の御遺言「仇討ちをするな」から始まり、平和の尊さ、上人が数多くの経典の中から「選択」された「本願念仏」。お念仏はあらゆる衆生を救う道であること。選択本願念仏は、誰にでも出来、すべての人に平等である、「南無阿弥陀仏」の短い言葉の中にある阿弥陀様の私たちを絶対に救うという強い意志があるのです。と・・・。

西欧には同等という言葉はあっても平等という言葉はないそうです。心の持ちようで身分・貧富・人種などを超えて平等の中に生きる事ができるお念仏に巡り合えて幸せだと感じます。阿弥陀様は常に私たちの方を向いて見ていてくださいますが、私たちがそれに気付かないといけませんね。



今日のお菓子は「初椿」です。



お干菓子は参加者からの差し入れです。
「園のにぎわい」

今回の集いに初めての方が三名、京都・神奈川・愛知からお越し下さいました。お一人はこの会のホームページの感想を見て参加しましたと、嬉しい事をおっしゃって下さいました。多少の変動はありますが、少しずつ参加いただける方も増えて同じ心で繋がれていく事は嬉しい限りです。

座談会では、南先生のお持ちくださった「山越阿弥陀図（国宝金戒光明寺複製）」や法然上人のお話で会話も広がりました。「京はお菓子を始めいろいろなもので季節を感じられますね」と言われる方もいらして、お菓子談義にも花が咲いた楽しい時間となりました。

(参加者感想 K. I)

次回の「仏教女性の集い」は平成 28 年 1 月 16 日です。

「仏教女性の集い」は毎月第 3 土曜日、1 時～4 時
参加費 1,000 円 宗教・宗派は問いません。
条件は女性であることだけです。
多数のご参加お待ちしております。
市バス[知恩院前]下車、東へ徒歩 150m

『吉水尼僧庵』（旧尼僧道場跡）で開催致しております。
問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで



「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載しております。